

令和4年度の重点課題

○運動やスポーツをすることがやや嫌い、嫌いと答える生徒の割合が、男子8.89%、女子が17.57%である。

○男子は「20mシャトルラン」「立ち幅跳び」が県平均かつ全国平均を下回っている。

○女子は「握力」「長座体前屈」が県平均かつ全国平均を下回っている。

上記の課題を受けて具体的に取組んだ事項

- ①体育科の取組
・授業の導入段階に、単元と連携した体力づくりを取り入れた。
- ②授業の始まりは、立腰(姿勢をただす)から始め集団行動を意識させた。
- ③行事の充実
・体育大会の各種目において、運動技能が高まるよう工夫し、互いにかかわりあいながら取り組めるようにした。
- ④年3回、身体測定を行い、自分の成長を知れた。

令和5年度新体力テストの結果 県平均値(令和4年度)・全国平均値(令和3年度)との比較

男子	握力	上体起こし	長座体前屈	反復跳び	20mシャトルラン	持久走	50m走	立ち幅跳び	ボール投げ	体力合計点	女子	握力	上体起こし	長座体前屈	反復跳び	20mシャトルラン	持久走	50m走	立ち幅跳び	ボール投げ	体力合計点
第2学年	31.76	24.71	48.07	53.57	74.43		8.06	195.59	21.05	42.33	第2学年	25.73	21.58	47.68	49.37	51.31		9.20	168.41	12.27	48.97

県平均値かつ全国平均値未満

令和5年度新体力テストの結果 県平均値(令和5年度)・全国平均値(令和4年度)との比較

男子	握力	上体起こし	長座体前屈	反復跳び	20mシャトルラン	持久走	50m走	立ち幅跳び	ボール投げ	体力合計点	女子	握力	上体起こし	長座体前屈	反復跳び	20mシャトルラン	持久走	50m走	立ち幅跳び	ボール投げ	体力合計点
第2学年	31.76	24.71	48.07	53.57	74.43		8.06	195.59	21.05	42.33	第2学年	25.73	21.58	47.68	49.37	51.31		9.20	168.41	12.27	48.97

県平均値かつ全国平均値未満

運動(体を動かす遊びを含む)やスポーツをすることは好きですか

男子	好き	やや好き	やや嫌い	嫌い	女子	好き	やや好き	やや嫌い	嫌い
第2学年	67.47	18.07	9.64	4.82	第2学年	48.72	33.33	11.54	6.41

学校独自の意識調査

1. 保健体育を学ぶことは楽しい。

肯定的評価 95.8% 否定的評価 4.2%

重点課題に対応した改善する取組内容及び方法

体育の授業で行う取組内容

- 「上体起こし」 ⇒授業の導入部分で筋カトレーニングを取り入れる。
- 「20mシャトルラン」 ⇒授業の導入や長距離走の単元で、「主運動の技能向上」と「関連して高まる体力の向上」を相互に行えるサーキットを取り入れ、技能と体力の向上に取り組む。
- 「ハンドボール投げ」⇒「球技」の領域の授業や他の領域の導入部分で、ものをつかむ・投げる動作を意識しておく。
- 「50m走」 ⇒「陸上競技」領域の授業でドリル運動を取り入れる。

体育の授業以外で行う取組内容

- ・体力テストの結果を掲示し、体力向上への意欲につなげる。
- ・学校行事として、学年クラスマッチを位置づける。
- ・年3回身体測定を行い、自分の成長を知る。
- ・長期休業中に弱点補強のための課題を出す。
- ・昼休憩の時間にボールの貸し出しを行い、ボール遊びを進める。

重点課題

- 共通
・「上体起こし」「50m走」「立ち幅跳び」において県平均かつ全国平均を下回っている。
- 男子
・運動やスポーツをすることがやや嫌い、嫌いと答える生徒の割合が14.42%である。
・「20mシャトルラン」において県平均かつ全国平均を下回っている。
- 女子
・運動やスポーツをすることがやや嫌い、嫌いと答える生徒の割合が17.95%である。
・「ハンドボール投げ」において県平均かつ全国平均を下回っている。

令和6年度の重点目標値

- 県平均を上回る種目を増やす。
- 運動やスポーツをすることがやや嫌い、嫌いと答える生徒の割合を男女ともに10%以下にする。